

赤坂だより



発行者
東京都港区赤坂7-5-51
富山県赤坂会館 支配人 平澤 慶太郎
Tel 03-3586-0991 Fax 03-3584-6059
URL : http://homepage3.nifty.com/akasakakaikan/

富山の春を楽しむ ホタルイカ

赤坂で楽しむ富山湾神秘の味 5月上旬まで予約受付中!

東京都心にあって、緑に囲まれた閑静な中に佇む富山県赤坂会館。

会館では、富山湾の春を告げるホタルイカ料理を提供しております。

ご存知滑川のホタルイカは全国に名をとどろかせるブランドです。特にホタルイカの刺身や、足の部分は素麺にたとえイカソーメンと呼ばれ、通の方には応えられない味です。また、しゃぶしゃぶや天婦羅、あるいは辛子酢味噌和えなどは一度口にするとやみつきとなることうけあいです。

一方、富山湾の宝石として名高い「しろえび」漁も4月1日から解禁され、11月中頃まで珍味が楽しめます。本名は、十脚目抱卵亜目オキエビ科シラエビ。

5～7センチほどの子エビを、そのままかき揚げにしても美味しく、殻から押し出すように剥き身して刺身や寿司にしますが、薄いピンク色をしたその身はフルーツのような甘さがあり、愛好家の中では評判の一品です。

写真は見事なホタルイカの刺身



真の地方時代を求めて

砺波市長

上田信雅
さん



真の地方時代

鳩山政権が誕生し、マニフェストに地域主権を掲げている。これまで三位一体改革をはじめとする地方分権が叫ばれてきているが、未だその実感が乏しい。

地方でできることは地方で、国と地方の役割分担を明確にすることが民主政治の基本と考える。それには、地方への権限移譲や財源の移譲、更に財政力の弱い地方へは、財政措置を講じられなければなりません。

今、少子高齢化やグローバル化、人口減少など、地方にとって大変厳しい事態を迎えています。このため、わがまちの明確なビジョンを示し、市民と協働の市政に取り組むことが求められています。

これまでの中央政府への依存体質から脱却し、自分たちのまちは自分たちの手でつくる、自立した市政の舵取りが必要であります。

また、国民の声が政府に届かない政治や政府が国民に直接給付する政策等は地方軽視であり、地域主権を掲げる新政権には、地方の声が届く政治を大事にしていきたいと思えます

特色のある地域づくり

自然の豊かさ、伝統文化にはぐくまれたまち砺波市は、平成26年度の北陸新幹線の開業を目途に、更に魅力あるまちづくりに取り組む必要があります。

私の一言

特に、砺波の特色を生かした農村の原風景である散居村やチューリップを代表とする花の観光、庄川温泉郷、そして伝統文化である出町子供歌舞伎曳山など、数多くの自然と伝統文化の宝庫であり、全国からのお客様を心から歓迎する体制を整えてまいります。

田舎者が大好きな宿「赤坂会館」

私は、今日まで市議会議員、県議会議員、そして市長として地方政治に関わってきました。

このような職務柄、上京することも多く、汗びっしょりになって仕事を終えた後、この赤坂会館での夕食を楽しみにしており、手酌で飲むお酒も格別です。また、知人とお酒を飲み交わしながら歓談するのも楽しいものです。

都心にありながら、閑静で小鳥の鳴き声が聞かれ、我が家かと錯覚もします。都会の人には、富山の豊富な食材を喜んでいただける絶好の会館であります。これからも、度々利用させていただきたいと思っています。



2010となみチューリップフェア
(平成22年4月22日～5月5日)

JR往復交通費と赤坂会館1泊朝食付きセット

*22,500円～27,600円

*JR はくたか 上越新幹線利用

*4日前までにお申し込みください。

*列車が選べます

*1名様より出発OK

2泊3日プランも
あります。



*お申込、詳しいお問い合わせは
富山県庁生協旅行センター(富山県庁1F)
電話 076-441-1152 FAX076-441-1153

都心で楽しむ 富山の春料理

春の和会席 お献立

先付け	マリネ和え
お造り	ホタルイカ 梶木昆布
煮物	鯛 鱈子豆腐
焼物	朴葉焼
温物	ホタルイカしゃぶ
揚げ物	シロエビ東寺揚
酢の物	新湊紅ずわい蟹
食事	氷見うどん
水菓子	

こちらは春メニューのAプラン
となっております。
なお、仕入れの都合により内容が
変わります。
詳しくはご利用の際お気軽に
お問い合わせください。



写真は6千円のイメージです、コースは予約制となっております。

Aプラン6千円 Bプラン7千円 Cプラン8千円 (税金5%、サービス料10%が含まれております)

その他ご予算に応じて調整させていただきます。

懇親会は和・洋、2つのタイプからお選び
いただけます。



春は滑川の蜚鳥賊、富山湾のだけの珍味シロエビ、夏は庄川、神通川の鮎の塩焼き、自身のキスや太刀魚など、秋は新湊産の
紅ズワイ蟹、冬は魚の王様、寒ブリなどバラエティに富んだ豊富な味覚をお楽しみいただけます。

全日空往復交通費と赤坂会館1泊朝食付きセット

*26,300円～34,300円

*ANA(全日空)ジェット利用

*10日前までにお申し込みください。

*フライトスケジュールが選べます

*1名様より出発OK

2泊3日プランも
あります。



*お申込、詳しいお問い合わせは
ANAセールス&ツアーズ(株)富山支店
電話 076-431-3322 FAX 076-431-3330

- * 国立新美術館
：ルーシー・リー展
4月28日～6月21日
- 光風会展～4月26日
- 春陽展～4月26日
- * 国立科学博物館
～6月13日
- ：大哺乳類展
- * 東京国立博物館～
6月6日



- ：細川家の至宝一珠玉の永青文庫コレクション
- * 国立西洋美術館～5月30日
開館50周年記念 フランク・ブラングイン展
- * サントリー美術館～5月23日
和ガラス・粋なうつわ、遊びのかたち
- * 出光美術館～6月6日
：日本の美・発見Ⅲ茶Teaー喫茶の楽しみ
- * 森美術館～7月4日
：六本木クロッシング2010展：芸術は可能か
- * パナソニック汐留ミュージアム～6月13日
：ルオー財団ユビウ知らせざるルオーの素顔
- * 山種美術館～5月23日
：生誕120年奥村土牛
- * 渋谷Bunkamuraザ・ミュージアム～5月9日
：美しき挑発レンビッカ展 本能に生きた伝説の画家
- * 横浜美術館～6月13日
：世界遺産古代ローマの奇跡ーポンペイ展
- * 根津美術館～4月18日
：胸中の山水・魂の書山水画の名品と禅林の墨蹟
- * 三菱一号館美術館～7月25日
：開館記念マネとモダン・パリ
- * 太田記念美術館～5月26日
広重「名所江戸百景」の世界
- * 山種美術館～5月23日
：生誕120年奥村土牛
- * 江戸東京博物館～6月6日 龍馬伝
- * 損保ジャパン東郷青児美術館
：モーリス・ユトリロ展ーパリを愛した孤独な画家
- * 歌舞伎座4月2日～28日熊谷陣子・寺子屋・藤娘
ほか 三津五郎 染五郎 吉右衛門 仁左衛門 幸
四郎 玉三郎
- * 新橋演舞場4月1日～23日四谷怪談忠臣蔵
市川右近 市川弘太郎
- * 新橋演舞場～5月4日～28日「花形歌舞伎」
三婆 朝岡雪路 波乃久里

スタッフ紹介 ベッドメイクほか 佐藤省五



平成21年7月より委託職員として勤務。東京は浅草出身の江戸っ子、麺類が好きで10年間みっちり修業し、念願の蕎麦屋「藤ふじ」を浅草で開業、35年間多くのお客様からご愛顧をいただいたが、景気の変化、奥さんの膝痛や心労などで廃業を決意、現在のサービス業の仕事に。

日々心がけていることは、「人との出会いを大切にすること。」

現在の楽しみは、仕事が終わってからの2～3合程度の晩酌で、ほっと一息つく時が最高。

趣味は、寄席で落語を聞いたり、競馬場の観覧で、勝負より馬を見るのが好きとか。ちなみにカラオケは玄人はだして、ナットキングコールなど往年のジャズポピュラーなんでもござれ。

今までに旅行した中で一番印象に残っているところは、霧の摩周湖で、また是非行きたいとのこと。

これからの夢は、家族でアットホームな雰囲気の小さい一杯飲み屋をやってみたいとか。一日も早く夢がかなうよう祈りたいものである。

日本藝術院会員藤森兼明さんが赤坂会館にふらり立ち寄り

レストランで富山特産大使の黒崎さん、能登さんと対面、ご満悦の藤森さん

去る4月13日夕刻、藤森兼明さんが、光風会の審査の合間を見てふらり来館、都内をPR中の富山特産大使と遭遇、意見交換をされた。藤森さんには、光風会の神保孝夫氏、越谷なつみ氏、山本二郎氏らが同行された。

当会館の2階応接ロビーには、藤森さんの「秀麗立山」80号の大作が飾られており、「10数年ぶりに作品を見てとても感慨深い。富山では人物よりも立山、劔に憧れが強い。」と言われ、「立山、黒部、氷見などを含む富山県内を1週間ほどかけてスケッチしたことが懐かしく思い出された。故郷は何時行ってもいいね」とのことでした。

ちなみに、光風会は国立新美術館で4月26日まで、藤森さんの個展は日本橋三越本店6階で、4月21日から27日まで開催される。



東京で富山の魅力をアピール！

春のとやま観光展

立山黒部アルペンルート、砺波チューリップフェア、滑川ほたるいか海上観光など～5月5日まで

東京交通会館情報館開催中

春のイベントが富山県内各地で開催されますが、そのほかホタルイカ、シロエビなども旬の味覚として登場します。そんな富山の魅力を紹介。期間中は立山黒部やチューリップなどの観光関連グッズの販売も行ないます。



写真は室堂雪の大谷でその積雪量は15メートルを超え訪れる観光客からは驚きの歓声上がる雪壁の名所です。

キトキトとやま丸の内クルージング

富山産食材にこだわった和・洋・中の特別料理はいかがですか。期間限定新丸ビル7Fの「丸の内ハウス」で4月24日まで丸の内ハウスの8店で富山のこだわり料理が新登場、一度お試しください。

銀座みゆき通りフラワーカーペット

4月29日12:30～17:30 銀座を20万本のチューリップ花びらで飾る

4月9日～5月5日 第41回文京つつじ祭り

根津神社

4月9～11日 日本鑑賞魚フェア江戸川タワーホール

4月18日～5月5日藤まつり学業講祭亀戸天神社

4月24・25、5月1・2・8・9日 ピッグフリーマーケット 大井競馬場

4月21日～27日藤森兼明展 日本橋三越

4月29日～5月5日 お台場ハワイフェスティバル

4月29日 明治神宮春の大祭

5月4日 築地春祭り 通常価格の半値市

5月5日ヘブンアーティストイン銀座

都内の桜だより・桜の名所みどころ

各地の桜の名所では、満開の花も散りはじめましたが、千鳥ヶ淵は人の切れ目が無いほどの行列ができており、思い思いのスタイルで楽しむ人達で賑わっている。

一方上野や隅田公園では、桜の下での花より団子のほうで、職場の同僚や家族で、あるいは学生同士の先輩や後輩など、一気飲みや拍手に包まれながら、多くの花見客で賑わいをみせ、その横を恋人達や家族連れの方皆さんも嬉しそうに眺めながら散り行く桜を楽しんでいる。



いきいき富山館4月物産展

2日～3日 南砺の里山・特産品販売

行者にんにくをはじめ、ふきのとう、たらの芽など春の里山の味覚を販売、地元産のそば粉たっぷりの「五箇山おやき」などを販売。

8日～10日滑川産ホタルイカ

今が旬の滑川産のホタルイカを限定販売。新鮮な釜揚げをはじめ、沖漬、素干しなどホタルイカ加工品もご用意。

17日～18日白えび入りごまふりかけ 甘くて上品なシロエビと香り豊富なごま風味が楽しめるふりかけが新登場。

19日～20日峡谷の豚まん天然ブリたたき漬 宇奈月ニューオーターニのシェフが監修した新商品販売。

27日～5月2日白えびの押し寿司 堺捨が富山湾のシロエビたっぷりの押し寿司を販売

あとがき

待ちかねた春の到来とはいいいながら、三寒四温、いつまでも気温の変化についていけない日が続きます。各地の桜も、20度を越す日があれば翌日は7度とか。東北や北海道では突風や雪の便りもある中で、咲いてよいのだろうか迷っているかも。

迷いといえば、鳩山総理の普天間基地問題はどうか決着が図られるのか。「サクラ咲く。満開」となるか「しぼんだままで様子見」となるか気になるところである

春の訪れを告げるホタルイカ漁が始まり、白エビ漁も解禁された。当会館にもお目当ての富山料理を楽しみたいとお客様がお越しになる。

帰り際にお礼を申し上げると、「とてもおいしかった。又来るよ。」の言葉が返ってきた時は、本当に有難く嬉しい限りであり、職員一同なお一層のサービス向上に努めたいと思う今日この頃である。

うかれける人や初瀬の山桜 芭蕉

入りかかる日もほどほどに春の暮 芭蕉